

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	水産研究所・総務課						
事務事業名	栽培漁業研究センター管理運営に伴う会計年度任用職員給与費				事業番号	406	
重点プロジェクト	☐ 該当 ☒ 非該当	評価時期	☐ 中間 ☒ 事後		事務区分	☒ 自治 ☐ 法定受託	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-2 沿岸漁業の振興
	施策目標	持続可能で魅力ある沿岸漁業を展開するまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者、漁業協同組合
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	ハナサキガニやホッカイエビ等の種苗生産を円滑に実施できるよう、栽培漁業研究センターを維持管理する。	
意 図 (どのような成果を得ようとしているのか)	沿岸漁業振興のため、ハナサキガニやホッカイエビ、エゾバフンウニの資源増大を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名		計画値 (R2)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
			R1	R2	R3	R4	R5		
1	ハナサキガニの種苗生産数	130万尾	-	-	55万尾	62万尾	83万尾	130万尾	130万尾
2	ホッカイエビの種苗生産数	5万尾	-	5.06万尾	6.8万尾	7.6万尾	5.4万尾	5万尾	30万尾
3	エゾバフンウニの種苗生産数	-	-	-	-	70万尾	93万尾	-	70万尾
4									
事業費（＝下記内訳計）				R5予算		R5決算		R6予算	
				10,108		14,481			
内 訳	国道支出金								
	地方債								
	その他			10,108		14,481			
	一般財源			0		0			
人員(人工)				0.00		0.00			
職員人件費（＝人員(人工)× 7,455 千円）				0		0			
総事業費（＝事業費＋職員人件費）				10,108		14,481			
単位コスト実績値 1（＝総事業費÷成果実績値）				121		174			
単位コスト実績値 2（＝総事業費÷成果実績値）				1,871		2,681			
単位コスト実績値 3（＝総事業費÷成果実績値）				108		155			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	☐ 検討中 ☐ 見直し・改善済み ☐ 見直しをしたが改善に至っていない ☒ 検討していない
見直しの内容など	順調に事業が進められている。
今後の動向・市民ニーズなど	沿岸漁業は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市民ニーズはある。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	☐ 結びついている ☒ 一部結びついている ☐ 結びついていない 順調に事業が進められている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	☐ 可能 ☐ 一部可能 ☒ 不可能 沿岸漁業振興のため、市が実施する必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 必要最低限の内容である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 必要最低限の内容である。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	☐ ある ☐ 一部ある ☒ ない 統合可能な類似事業がない。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	☐ ある ☐ 検討の必要性がある ☒ ない ☐ 既に負担がある 市の施設であり、受益者に負担を求めるものではない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	☐ 現状のまま継続 ☒ 見直しのうえで継続（ ☐ 拡充 ☐ 手段を見直す ☐ 効率化 ☐ 簡素化 ☒ 統合・振替） ☐ 終期設定あり（R 年度末終了予定） ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 完了
--------	--

作成年月日

令和6年9月